

ユニバーサルデザイン2006ニューズペーパー

No.1

ユニバーサルデザインを知っていますか？

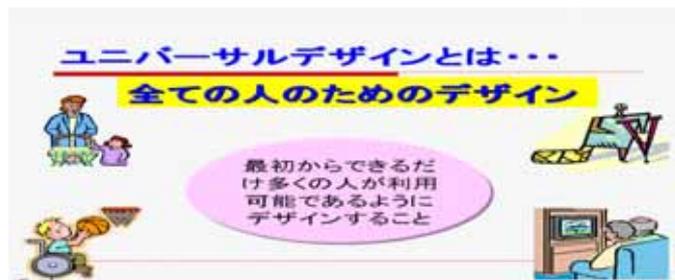
ユニバーサルデザインとは、

1990年にアメリカの建築家故ロナウド・メイスが提唱しました、年齢、性別、身体的能力などの違いや障がいの有無にかかわらず、はじめから、すべての人にとって(universal)、安全・安心、快適に利用しやすいように、製品、建物、環境づくりを計画、設計(design)するという考え方

ユニバーサルデザイン7原則

- 原則1 誰にでも公平に利用できること
- 原則2 使う上で自由度が高いこと
- 原則3 使い方が簡単ですぐ分かること
- 原則4 必要な情報がすぐ理解できること
- 原則5 うっかりミスや危険につながらないデザインであること
- 原則6 無理な姿勢をとることなく、少ない力でも楽に使用できること
- 原則7 アクセスしやすいスペースと大きさを確保すること

つまり、



です。

例えば、

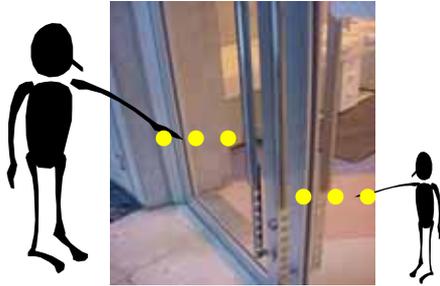


「階段とスロープが付いている入口」と「段差がないフラットな入口」では、フラットな入口の方が、ユニバーサルデザインです。

(裏面に続く)

具体的な事例は、

ドアの取っ手が上下に長く取り付けられており、身長の高い人も低い人も利用できます。



階段、エスカレーター、エレベーターが入口から解り易い位置に集めて設置されており、誰でも好きな物を選択出来ます。



日本語に加え、英語表記や図記号(ピクトグラム)で表示されているので情報がすぐに理解できます。



さまざまな人の利用を考え、電話機の設置高を変えています。



手話とパソコンを使った要約の表示があるので、講演の内容をわかりやすく伝えることができます。



ユニバーサルデザインを一緒に推進しませんか？

会津 NPO センターでは、2002 年より、会津地域のユニバーサルデザイン推進事業を行っております。本年も、福島県生活環境部の委託を受け、「ふくしま型ユニバーサルデザイン人材養成講座」をはじめ、様々な講座を行います。ユニバーサルデザイン社会づくりを一緒に考え行動してくれる仲間を募集しています。お気軽にご連絡ください。

特定非営利活動法人会津 NPO センター

〒965-0032 福島県会津若松市旭町4番25号 ☎ 0242-39-6539

e-mail anpo@aizunpo.or.jp